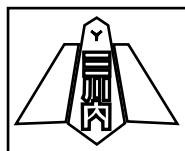


学校だより

あったか三川内



令和4年 1月12日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

2学期制最後の後期後半がスタートしました！

【令和4年 明けましておめでとうございます。】

冬休みの17日間、しーんと静まりかえっていた校舎や校庭に、子どもたちの輝く笑顔と元気な姿が戻ってきました。冬休みを無事故で過ごした子どもたち。ご家庭におかれましては、健康・安全第一にご指導いただきありがとうございました。

卒業式・修了式に向かう大切な学期である後期後半も、子どもたちの健やかな成長のために、職員一同力を合わせ全力で指導・支援に当たっていく所存です。これからも、本校教育に対してのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」、「壬」の字には、「生まれる」という意味、そして、「寅」は、もともと「人の前に立つ」という意味の「演」が由来といわれています。また、「演」と同じ読み「延（えん）」から「成長する」という意味をもっているそうです。したがって、「壬寅（みずのえとら）」は、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といったことを表しているといわれています。昨年から続くコロナ禍ではありますが、今年こそは、干支にちなんで、明るく前向きに進んでいけるような良いことがたくさんあるといいなあとと思っています。

昨日の全校朝会では、校長より①勉強を頑張り、学年の仕上げをしよう！ ②あったか挨拶を進んでしよう！ ③自分から手洗い・消毒をしよう！ の3つのことを話しました。あと約2カ月半で、当該学年の学習は終わりになり、6年生は中学校の学習へ、1～5年生は次の学年の学習へと進みます。1年間で学んだことを振り返り、分からないところや苦手なところを見つけて復習をしっかりしてほしい。そして、友達同士、お互いに力を合わせて「分かった」「できるようになった」喜びを分かち合い、自信をもって次の学年へ進もうと呼びかけました。学んだことを復習していくには、学校の学習と同時に家庭での学習も重要になってきます。復習プリントや課題プリント・復習ドリル等を活用し、家庭でもしっかりと時間をかけ、当該学年の学習内容を身に付けてほしいと思います。

昨年は、「あったか挨拶を広げよう」との合言葉で、校内だけでなく地域にも挨拶の輪を広げようと、子どもたちも頑張り挨拶がよくなりました。今年はさらに、「あったか挨拶を進んでしよう」との合言葉で、挨拶を続けていこう。校内だけでなく地域にも進んで挨拶をし、「三川内の子どもたちは、誰にでも進んで挨拶ができますね。」「通りすがりに子どもたちから挨拶をしてくれました。嬉しかったです。」など、地域の方々にもたくさん褒めてもらいましょう。と、呼びかけました。挨拶は自分も他の人も心をあったかにします。良いことは自分から進んでする、そんな三川内っ子に育ってほしいと願っています。

新型コロナウイルス感染拡大が心配になってきました。昨年に引き続き、学校に来たら手洗い・消毒をし、自分の健康は自分で守るという意識を強くもとうと呼びかけました。人に言われるからするのではなく、冷たい水ですが、頑張って手を洗いしっかりと消毒をする。継続した取組をさせていきたいと思っています。学校では、常に換気、手洗い・消毒、マスク着用など感染予防対策を取りながら教育活動を進めてまいります。

「学習内容の定着」「進んで挨拶」「手洗い・消毒で感染予防」の3つを、ご家庭でも声掛け、ご指導をよろしくお願いします。